

2010年1月25日

記者各位

出光興産株式会社

## JBSL千葉ターミナル、バイオETBEの受け入れを開始

～ 米国から30,000キロリットルを初受け入れ ～

当社千葉製油所(所長:水田清継、住所:千葉県市原市)内に設置を進めていたバイオマス燃料供給有限責任事業組合(事務所:東京都港区、代表職務執行者:平井茂雄、以下「JBSL」という。)のバイオ ETBE 輸入1次基地「JBSL千葉ターミナル」が完成しました。

1月25日(月)に第1船が米国より到着し、受け入れを開始しましたのでお知らせします。

このたび、JBSLが調達したバイオETBEの輸入船「CHEMWAY LARA号」(飯野海運(株)運航)が千葉製油所に到着しました。このバイオETBEは、ブラジル原産のさとうきびをバイオエタノールの原料として、米国ライオンデルケミカル社が製造したものです。積載した30,000キロリットルのバイオETBEは、一度、タンクに保管した後、主に東日本にあるバイオガソリン製造製油所に向けて2月初旬から出荷を開始します。

本事業は、当社千葉製油所の設備をバイオETBE輸入1次基地とするための契約をJBSLと2008年6月に締結したことに伴うものです。JBSLが調達するバイオETBEの受け入れ、払い出し及び保管業務を当社千葉製油所が受託して行います。

### 契約の概要

1. 契約内容:JBSLが調達するバイオETBE(エチル・ターシャリー・ブチル・エーテル)の受入・払出業務、本製品の保管業務等を出光興産が受託する。
2. タンク容量:42,910キロリットル(1基)
3. 契約期間:2010年1月25日～2015年3月31日



ETBE 受け入れに転用したタンク



本到着した CHEMWAY LARA 号

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 IR・広報室広報課(飯沼) TEL:03-3213-3115

千葉製油所総務課(喜多村) TEL:0436-60-1700

URL <http://www.idemitsu.co.jp>